

工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社
252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
商工会館本館1階
※プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
KANAKAKEI

会員事業所の新型コロナ対応

発生時のマニュアル作成

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、相模原商工会議所工業部会(甲斐美利部会長)は、中小製造業の事業所で感染者が発生した場合の対応マニュアルを作成した。相模原では新型コロナウイルス感染者が増加していることから、企業の危機意識が高まっている。万一の場合の対応を示すことで、中小企業の新型コロナ対策を後押しする。事業継続計画(BCP)策定支援の一環。

BCP作成支援の一環

大手企業では比較的、対策やマニュアルが整備されているものの、中小企業では浸透していないのが実情という。松岡康彦・工業部会副部会長は「(新型コロナ企業では浸透していない)」と指摘。中小企業の場合、

副部会長コラム 「工業よもやま話」

経営はよく、ヒト・モノ・カネ・情報と言われます。この場合「情報」とは何を指すのでしょうか? 日々降り注ぐように、目と耳に一方的に入ってくるだけの情報ではありません。情報を多角的に仕入れ、それらを取捨選択し、自分や家族、会社にとって有益なものにしたときこそが「真の情報」である、私は考えます。

真実を知る力と情報と判断

真の情報にするためには「取捨選択できる力」を養うことが重要です。そのためには、あらゆる角度での基礎情報を知らないで、自分の中で真の情報にすることができません。では、基礎情報とは何か、例えば、橋本駅の周辺

うした際に対応を知っておけば安心につながる」と話した。なお、マニュアルは相模原商工会議所のホームページでも公開しており、市外企業でも入手できるように。



緊急セミナー開催
金融支援や助成金を解説

相模原商工会議所は3月25日、小田急ホテルセントuryー相模大野で「新型コロナウイルス感染症対策支援策セミナー」を緊急開催した。当日は計90名が参加。感染症対策として、少人数制

による複数回の開催となった。セミナーでは、政府系金融機関の日本政策金融公庫厚木支店と、神奈川県信用保証協会厚木支店の担当者から、新型コロナウイルス対策として今回、緊急発動している融資制度(無利子・無担保融資やマルケイ融資の金利引き下げ)、保証制度(セーフティネット保証・貸し付け)などの説明があった。また、瑞穂事務所代表の岩谷房雄社会保険労務士が、厚生労働省関連助成金制度(雇用調整助成金、小学校の臨時休業に伴う支援、テレワーク導入支援)などについて説明した。

冷却水の流量を自動制御

リガルジヨイントが発売

リガルジヨイント(南区大野台)は、冷却水や切削水の供給量が自動制御できる装置「ワールドマニホールドキーパー(WMK)」II写真IIを製品化した。半導体やF

ただ、いたずらに恐るるのではなく、過去のインフルエンザウイルス感染症事例や、人の抵抗力と免疫力、ウイルスの基礎情報を持つていけば、怖さも半減するというものです。自分がどう動いたら良いのかの判断もできます。

「真の情報」を得ること、近未来予測を立てられるのです。日々基礎情報を蓄え、素晴らしい人生における場面、場面の判断をしていたら幸いです。(湘南デザインCEO / 相模原商工会議所工業部会副部会長)



- 人間ドック
市国保補助等をご利用いただけます
- 生活習慣病健診
全国健康保健協会補助 / 市がん検診等をご利用いただけます
- 一般健康診断
定期健康診断 / 特殊健康診断等を行っています

※ご所属の「健康保険組合」「各種団体」の補助を受けられる場合がございますので、予めお問合せ下さい。



一般財団法人

ヘルス・サイエンス・センター 相模大野クリニック

相模原市南区相模大野 3-3-2-401 ボーノ相模大野 4階 TEL 042-740-6200

